



No.195
令和7年2月
発行 福島県鏡石町議会
編集 広報広聴常任委員会
〒969-0492 福島県岩瀬郡鏡石町
不持沼345
電話0248(62)2110
印刷 南永山印刷

かがみいし 議会だより



鏡石一小

私たちの意見が町を変える



鏡石二小

令和6年度の子ども議会が、令和6年11月27日（鏡石一小）と11月29日（鏡石二小）に町議会議場で開催されました。子ども議員の皆さんは、交通安全、ごみのポイ捨て、通学路、鏡石駅や学校の整備など、率直に感じている町の課題について、町長に質問しました。
(質問内容は、広報かがみいし1月号をご覧ください→)



目次

第6回定例会	2ページ
審議結果報告	3～4ページ
一般質問	5～11ページ
町民の声・議会トピックス	12ページ

町民の声

何でも言って!!
みんなの
願い・想い



高久田在住の根本さん

車を運転していると、町の境界の道路に、ごみのポイ捨てが多い気がします。きれいな町を町民の皆さんでつくりましょう。

議会トピックス

岩瀬地方の町村議会で開催

「地方自治研究 交流セミナー」

福島県町村議会議長会と岩瀬地方町村議会議長会が共催するセミナーが、昨年11月と12月に町健康福祉センターで開催されました。参加した鏡石町と天栄町の議会議員は、講演を聴講して研鑽を深めました。

第1回（R.6.11.14開催）

「変化する地方行政とその対応」

講師

福島大学行政政策学類

荒木田岳教授

第2回（R.6.12.19開催）

「地方議会と住民参加」

講師

福島大学人間発達文化学類

牧田実教授

岩瀬地方町村議会議員協議会研修会

鏡石町と天栄町の議会議員で構成する岩瀬地方町村議会議員協議会の研修会が、1月24日に町健康福祉センターで開催されました。岩瀬地方の議会議員の資質向上を目的とする今回の研修会では、「これからの自治体経営」をテーマとして、神奈川県真鶴町の小林伸行町長（鏡石町出身）による講演が行われました。講演では、一般質問に役立つデータ活用術として、オープンデータの重要性が語られました。



行政視察報告（R.6.10.30実施）

◎総務文教常任委員会

（参加者） 円谷寛委員長、町島洋一副委員長、東悟委員、根本廣嗣委員、角田真美委員

「ふるさと納税の仕組み」

山形県中山町
なかもやま
人口 10461人
面積 31.15km²

中山町は、令和5年度のふるさと納税事業で、3億円を超える寄付金を受けています。特に、寄付希望者が目にする機会を増やすために、掲載するポータルサイト数や返礼品数を増やすことに力を入れていました。



編集後記

新年明けましておめでとうございます。町民の皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。能登半島地震から早一年が過ぎました。一日も早く復興できるようにお祈りいたします。

今年も町民の皆様の声が町政に反映できるように、議員一丸となって開かれた議会を目指して取り組んで参ります。

お気づきの点がありましたら、お気軽に声をかけてください。

発行責任者

議長 角田 真美

広報広聴常任委員会

委員長 稲田 和朝
副委員長 熊倉 正磨
委員 畑 幸一
委員 根本 廣嗣
委員 根山 靖子
委員 吉田 孝司

第6回定例会 審議の結果

◎提出議案22件

議案等番号	議案件名及び概要	審議結果
報告第13号	専決処分した事件の承認について ＜令和6年度鏡石町一般会計補正予算(第4号)＞ (衆議院議員総選挙の執行経費として10,334千円の増額補正)	承認
議案第102号	鏡石町下水道条例の一部を改正する条例の制定について (下水道法施行令の一部改正に伴う改正)	可決
議案第103号	鏡石町上下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について (地方自治法の一部改正に伴う改正)	可決
議案第104号	鏡石町上水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について (上水道料金の改定に伴う改正)	可決
議案第105号	小学校教師用教科書・指導書・指導資料購入契約の締結の追認について (議会の議決を経ずに契約していた案件の追認)	可決
議案第106号	鳥見山陸上競技場管理事務所改修工事変更請負契約の締結について (スタンドの屋根工事、床防水工事等の追加工事に伴う10,813千円の増額変更契約)	可決
議案第107号	令和6年度鏡石町一般会計補正予算(第5号) (障がい福祉サービス介護給付費など112,754千円の増額補正)	可決
議案第108号	令和6年度鏡石町介護保険特別会計補正予算(第2号) (施設介護サービス給付費など44,148千円の増額補正)	可決
議案第109号	議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について (議会議員の期末手当支給割合の引き上げに伴う改正)	可決
議案第110号	町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について (町長、副町長、教育長の期末手当支給割合の引き上げに伴う改正)	可決
議案第111号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について (福島県人事委員会勧告に基づく職員給与の引き上げに伴う改正)	可決
議案第112号	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について (福島県人事委員会勧告に基づく会計年度任用職員給与の引き上げに伴う改正)	可決
議案第113号	令和6年度鏡石町一般会計補正予算(第6号) (職員等の給与改定として36,656千円の増額補正)	可決
議案第114号	令和6年度鏡石町介護保険特別会計補正予算(第3号) (会計年度任用職員の給与改定として112千円の増額補正)	可決
議案第115号	令和6年度鏡石町工業団地事業特別会計補正予算(第2号) (職員の給与改定の補正)	可決
議案第116号	令和6年度鏡石町鏡石駅東第1土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号) (職員の給与改定の補正)	可決
議案第117号	令和6年度鏡石町上水道事業会計補正予算(第2号) (職員の給与改定として425千円の増額補正)	可決
議案第118号	令和6年度鏡石町下水道事業会計補正予算(第2号) (職員の給与改定として55千円の増額補正)	可決
請願第3号	鏡石町における小児医療の充実を求める請願書 (新たな小児科専門医療機関の誘致を求めるもの) ※紹介議員は吉田孝司議員	不採択
陳情第8号	「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の提出について (最低賃金法の全国一律制度改正などを求めるもの)	不採択
陳情第9号	国に対し「選択的夫婦別姓の導入など、民法・戸籍法改正を求める意見書」提出について (民法・戸籍法の改正を求めるもの)	継続審査
陳情第10号	国に対し「女性差別撤廃条約選択議定書のすみやかな批准を求める意見書」提出について (議定書の批准を求めるもの)	継続審査



第6回定例会の議事日程

開催日	会議内容
12月11日(水)	本会議(条例改正、補正予算等)
12月12日(木)	本会議(一般質問4名)
12月13日(金)	本会議(一般質問4名)
12月16日(月)	各常任委員会
12月17日(火)	本会議(条例改正、補正予算等)

第6回鏡石町議会定例会は、12月11日から17日までの7日間の会期で開催され、補正予算など22件の議案が審議されました。(審議結果は3～4ページ)
また、一般質問では、8名の議員が様々な行政課題について質問しました。

上水道料金改正案が可決

今定例会では、上水道料金を改定する上水道事業給水条例の改正案が、全会一致で可決されました。
これは、新浄水場建設に伴う企業債利息や減価償却費の増加に対応し、今後の経営安定化を図るための料金改定で、令和7年6月～7月分の料金から適用となります。

鳥見山陸上競技場管理事務所改修工事変更契約が可決

スタンドの屋根工事、床防水工事等の追加に伴い、工事費を増額する変更契約が可決されました。
変更後契約額
1億491万8千530円
(1081万3千円増額)
笠原工業(株)

経営安定化のため上水道料金を改定する条例改正案などが可決

職員給与及び議員、町長等の期末手当支給割合を改正

福島県人事委員会勧告に準じた職員給与の引き上げを行う改正案及び議会議員、町長等の期末手当の支給割合を引き上げる改正案が可決されました。

選挙管理委員会委員の改選

本会議最終日に、任期満了に伴う選挙管理委員会の委員と補充員の選挙が行われ、議員が推選した8名が選任されました。
任期は、令和6年12月21日から4年間となります。

選挙管理委員会委員

- 草野孝重氏(豊郷)
- 佐藤敏夫氏(久来石)
- 鈴木隆氏(岡ノ内)
- 今泉章氏(大池)
- 【同補充員】
- 大河原恒夫氏(中町)
- 梶田弘喜氏(岡ノ内)
- 加藤己未男氏(高久田)
- 矢内満氏(旭町)

一般会計補正予算(第5号)の主な補正予算

(歳入)	
・指定寄付金(子育て・教育支援のために町に寄付された寄付金)	5000万円
(歳出)	
・障がい者自立支援事業(事業に係る介護給付費等の増額)	8304万円
・文教施設維持整備基金積立金(指定寄付金を財源とする積立金)	4564万円
・小中学校の備品購入	436万円
(指定寄付金を活用したテント、スチームオープン、学校図書の購入経費)	

令和6年度一般会計補正予算(第5号)では、1億1275万4千円が増額され、一般会計の予算総額は、79億7904万4千円となりました。

障がい者自立支援事業の給付費など増額補正

一般質問

令和6年12月 第6回定例会

8名の議員が町政を問う

◎一般質問は、町政全般に対する議員主導の政策論議です。執行機関に疑問点をただし、その政治姿勢を明らかにするだけでなく、現行の政策の変更、是正、新規政策の採用などの効果もあります。

(紙面の都合上、質問の一部を割愛しています。)

一般質問日程	質問者(登壇順)
12月12日	中島伸子議員・畑幸一議員・円谷寛議員・熊倉正磨議員
12月13日	町島洋一議員・稲田和朝議員・込山靖子議員・吉田孝司議員



稲田和朝議員

外国人の方が窓口で事務手続きをする場合は、日常生活に不慣れであることから、企業や派遣会社の方が一緒に来庁している。

税務町民課長

町には外国人86名(13か国)が住んでいるようだが、窓口での言語対応は十分にできているのか。

質問

○外国人に対する窓口対応

質問事項

今後、外国人の方が大幅に増加した場合は、窓口の人的対応ではなく、導入費用等を考慮しながら、iPadの増設や翻訳機、スマートフォンアプリの導入などで対応していきたい。

税務町民課長

これから他国の人で当町に住みたい方がいると思うが、窓口で十分な体制をとる予定はあるのか。

質問

翻訳機は何台あるのか。

質問

町で所有する翻訳機はない。必要が生じた場合は、iPad(アイパッド)の翻訳機能で対応している。

税務町民課長

最近、急にゲリラ豪雨が発生する可能性があると思うが、内水氾濫が起これる場所を把握しているのか。また、何か所あるのか。

質問

窓口の手続きは、その方を通じて対応をしているため、現在のところ苦情や要望はない。

○内水氾濫

質問事項

町では、雨水対策のため公共下水道全体計画を策定している。現在、計画全ての管渠整備は完了していないため、下水道管理者と道路管理者が連携して、優先的に整備すべき箇所を選定しながら雨水対策を進めていきたい。

町長

把握しているのは、主に防災ハザードマップに表示してある11箇所である。

質問

把握しているのは、主に防災ハザードマップに表示してある11箇所である。

総務課長

把握しているのは、主に防災ハザードマップに表示してある11箇所である。

第6回定例会 審議の結果(賛否が分かれたもの)

「○」賛成 「×」反対 「-」採決に加わらない。その他の議案は全会一致で可決した。

議案等番号	畑幸一	中島伸子	熊倉正磨	東悟	根本廣嗣	町島洋一	稲田和朝	込山靖子	吉田孝司	小林政次	円谷寛	角田真美	審議結果
議案第109号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-	可決
請願第3号	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	-	不採択
陳情第8号	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	-	不採択

◎常任委員会に付託された議案・請願等の採決結果

付託された委員会	議案(陳情)番号・件名	採決結果	
		委員会	本会議
産業厚生常任委員会 (小林政次委員長)	請願第3号 鏡石町における小児医療の充実を求める請願書	不採択	不採択
	陳情第8号 最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書	不採択	不採択
総務文教常任委員会 (円谷寛委員長)	陳情第9号 国に対し選択的夫婦別姓の導入など、民法・戸籍法改正を求める意見書	継続審査	継続審査
	陳情第10号 国に対し女性差別撤廃条約選択議定書のすみやかな批准を求める意見書	継続審査	継続審査

福島県選出国會議員に要望書提出

～阿武隈川治水対策や国道4号整備～



木賊正男町長 衆議院議員

【国會議員要望事項】

- 自治体財政支援
 - 1-1 学校給食無償化に係る財政措置
 - 1-2 阿武隈川緊急治水対策プロジェクトに関連し、国が整備する遊水地整備に係る財政措置
 - 1-3 防災・減災対策の起債制度の拡充を含めた財政措置と措置期間延長
 - 1-4 水道施設等耐震化事業(生活基盤施設耐震化等交付金)における水道管路緊急改善事業の採択基準拡大
 - 1-5 道路ストックの老朽化対策
- 一般国道4号鏡石区間の4車線整備の促進
- 阿武隈川流域の治水対策
 - 3-1 住宅移転の対象者等への十分な支援
 - 3-2 移転対象となる成田浄水場の給配水機能の補償等
- 空き家・空き地対策
- 高速道路「賢い料金」社会実験の全国拡充等

11月19日に、角田議員、畑副議長、各常任委員会の委員長など議員6名と木賊町長が上京して、県選出国會議員に対する要望活動を行いました。一行は、衆議院及び参議院議員会館などを訪問、国會議員10名に要望書を提出しました。

(要望活動出席者)
○角田真美議長、畑幸一、木賊町長、円谷寛、文政常任委員長、小林政次、稲田和朝、吉田孝司、町島洋一、木賊正男町長



畑 幸一議員

質問事項

- 令和5年度決算の概要
- 高齢者の移動困難者のサービスの取り組み
- 掲示板の管理
- ネーミングライツ（命名権）

税務町民課長
現年度課税分の個人町民税や法人町民税などの町税の収納済額は、17億2305万7816円、収納率は98.87%である。

質問
町全体の現年度課税分の収納済額及び収納率は。

質問
町民一人当たりに使われた金額は。

企画財政課長
令和5年度決算の一般会計歳出総額を、令和6年1月の人口で割ると、町民一人当たりに使われた金額は、59万5207円となる。

質問
町民一人当たりに使われた金額は。

税務町民課長
令和5年度決算の町税額を、令和6年1月の人口で割ると、町民一人当たりの町税負担額は、13万9546円となる。

総務課長
令和2年度から高齢者運転免許証自主返納事業を開始している。令和2年度から令和6年11月末までの利用状況は、バス助成券が6名で6万円、タクシー券が129名で63万7500円である。

総務課長
令和2年度から高齢者運転免許証自主返納事業を開始している。令和2年度から令和6年11月末までの利用状況は、バス助成券が6名で6万円、タクシー券が129名で63万7500円である。

福祉こども課長
町社会福祉協議会による「おでかけ支援ゆうあいバス」事業は、高齢者などが安心して買物ができるように送迎をしており、令和5年度には、利用拡充を図ったところである。

企画財政課長
公共施設へのネーミングライツ（命名権）は、福島市や郡山市などが導入しており、一定の効果をあげている。自主財源の確保策として、非常に魅力的な手法であるので、本町における導入について引き続き検討していく。

企画財政課長
公共施設へのネーミングライツ（命名権）は、福島市や郡山市などが導入しており、一定の効果をあげている。自主財源の確保策として、非常に魅力的な手法であるので、本町における導入について引き続き検討していく。

ネーミングライツ
将来、公共施設へ導入する考えはあるのか。



中島伸子議員

質問事項

- フッ化物歯面塗布事業とフッ化物洗口事業
- 健康環境課長
- 健康環境課長
- 健康環境課長
- 健康環境課長

健康環境課長
町で実施しているフッ化物関係の事業は、国の「フッ化物洗口の推進に関する基本的な考え方」、「福島県歯科保健基本計画」に基づき実施している。

健康環境課長
また、世界保健機構（WHO）などの専門機関が安全性や効果を認め、フッ化物を用いた虫歯予防を推奨している。脳へのダメージリスクに関しては、厚生労働省からの通知はない。

質問
フッ化物について、広く世界の研究や判例を見ながら、都度、町民に対する情報提供や内容の検討をしてもらえないか。

健康環境課長
国の動向を踏まえ、国から通達や通知があった際には、情報を発信し、広く町民へ周知をしていきたい。



町島洋一議員

質問事項

- 町職員の早期退職
- 総務課長
- 教育長
- 教育長
- 教育長

質問
過去5年以内に、何名の早期退職者がいるのか。その要因を町は把握して、対策を検討しているのか。

総務課長
過去5年の早期退職者数は、令和3年度2名、令和4年度2名、令和6年度2名、合計6名である。

教育長
昨年度、町内の小中学校から「いじめ」として報告された事案は22件である。これらの事案は、学校が事情を確かめて、加害者と被害者双方が納得して解決に至っており、状況の悪化や不登校にはつながっていない。

質問事項
○町内小中学校での「いじめ」と不登校の実態
昨年、県内の学校で把握された「いじめ」の数は、約7千件との報告があるが、町内の小中学校では確認されていないのか。

質問
不登校への対処としては、担任の家庭訪問、スクールソーシャルワーカーによる家庭訪問や面談、登校支援のほか、スクールカウンセラーによる生徒へのカウンセリングも行っている。

教育長
10月末時点で、一小12名、二小0名、中学校18名となっている。

質問
運動器具の数や種類が少ないので、1回あたりの料金体制にできないか。

質問
小中学校の不登校の人数とその対処は。

教育長
10月末時点で、一小12名、二小0名、中学校18名となっている。

質問事項
○鏡石町構造改善センター

教育課長
トレーニングルームの使用料は、他の体育施設と同様に1時間単位となっている。他の施設との整合性や金額設定の検討も必要となるため、現時点では難しい。



議員 丸谷 寛

一般質問

質問事項

- 議場のバリアフリー化
- 学校給食費の無償化
- 結婚相談所の設置
- 成田遊水地計画への町対応

議場のバリアフリー化

質問

わが町の議場は、障がい者に利用困難である。ほがらん2階、又は勤労青少年ホーム軽運動場を議場として改修してはどうか。

総務課長

ほがらん2階は、当初計画から議場としての利用を想定していないため、改修は難しい。勤労青少年ホーム軽運動場は、移転に多額の改修費が想定される。本来あるべき役場庁舎のバリアフリー化が重要であるため、新年度には、庁舎のエレベーター設置等を検討していきたい。

学校給食費の無償化

質問

わが町も、来年度予算で学校給食費を完全無償化とすべきでは。

教育長

町では、令和5年度から多子世帯に対して、2人目以降の学校給食費の1/2を補助している。完全無償化は、財源確保が非常に厳しいため、国の財政支援や国事業としての学校給食費無償化の早期実現に向けて、強く要望をしている。

結婚相談所の設置

質問

結婚相談所と相談員の組織を再建すべきでは。

企画財政課長

結婚相談所を設置している自治体は減少傾向にあり、県内では6市町村が設置している。県が設置する「ふくしま結婚子育て支援センター」では、結婚世話やき人制度など広域的なボランティアの登録制度があるので、その周知を図っていきたい。

成田遊水地計画への町対応

質問

遊水地により耕地が減少する農家のために、ライスセンター設置により農業経営を維持させるべきでは。

産業課長

遊水地内での営農に関するアンケート調査（120件中78件の回答）では、「機械を共同利用する生産組合に興味がある」との回答が6件あった。未回答の農家も多いことから、調査の回答率100%を目指した中で、地区内のライスセンターの最終的な需要を的確に把握していきたい。

町長

今後水害の激甚化・頻発化が予想されるため、流域全体で水害を軽減させる流域治水は必須である。その有効手段として、上流地における調整池の設置も重要と考えているため、調整池の設置については、引き続き関係機関への要望や支援を図っていく。

企画財政課長

駅東地内の準工業地域の産業用地の確保については、現在検討を進めている。今年度は、当該地域の地権者の方に、土地活用予定などの意向調査を実施している。今後は、調査結果を踏まえて、産業用地の確保を進めていきたい。

質問

遊水地外の家屋、農地を洪水から守るため、上流地に第2遊水地を建設するよう国・県に要求すべきでは。

一般質問

質問事項

- 次世代を担う子どもの教育
- 町議会定例会の傍聴
- ふるさと納税返礼品
- 町の防犯



議員 熊倉 正磨

次世代を担う子どもの教育

質問

町内の小、中学校に授業の一環として議会をリアルタイムで傍聴してもらうことは可能か。

教育長

小学校は、学校の協力を得て議会開催日に授業を実施すれば、リアルタイムの傍聴は可能である。中学校は、教科担任制なので、議会の開催日に授業を組み込むことは難しい。なお、議会のライブ配信や録画配信があれば、授業で視聴することは可能と考える。

質問

中学校でも子ども議会を実施できないか。

総務課長

中学生のまちづくりに対する意見や要望は重要であると考えているので、中学生を対象とした子ども議会の実施は今後検討する。

質問

鏡石町と北谷町の子ども達の交流事業で、どのような成果があったのか。また、課題点は。

企画財政課長

北谷町の訪問で、団員一人一人が大きく成長して、積極性や主体性を身につけた。沖縄の文化や自然に触れながら集団行動を経験し、お互いを支えあう意識が育まれたものと考えている。課題は、研修内容に検討の余地があることである。

質問

北谷町との交流が今後どのように展開していくことを望んでいるか。

町長

北谷町とは、今後さらに発展的な交流を目指したい。単なる一過性のイベントではなく、両町にとって人と文化をつなぐ架け橋となるような事業を望んでいるため、改善を重ねながら進めていきたい。

成田遊水地計画への町対応

質問

遊水地により耕地が減少する農家のために、ライスセンター設置により農業経営を維持させるべきでは。

産業課長

遊水地内での営農に関するアンケート調査（120件中78件の回答）では、「機械を共同利用する生産組合に興味がある」との回答が6件あった。未回答の農家も多いことから、調査の回答率100%を目指した中で、地区内のライスセンターの最終的な需要を的確に把握していきたい。

町長

今後水害の激甚化・頻発化が予想されるため、流域全体で水害を軽減させる流域治水は必須である。その有効手段として、上流地における調整池の設置も重要と考えているため、調整池の設置については、引き続き関係機関への要望や支援を図っていく。

質問

来年度の小、中学校の教員確保について、どのように考え、働きかけるのか。

教育長

今年度、鏡石中学校が1名定数不足となっており、改善できていない。次年度は定数減とならないように、早い段階から県に対して要望している。

町議会定例会の傍聴

質問

議場へ入れなかった方の傍聴場所を、役場入口正面以外で考えられないか。

総務課長

庁舎玄関ホールにある相談室なら可能と考える。

ふるさと納税返礼品

質問

八芳園に、鏡石町の果物や食材を使ったふるさと納税返礼品の開発、商品化を依頼してはどうか。

企画財政課長

ふるさと納税の返礼品として新たに特産品を開発する場合、経費が加算される返礼品の基準に合致しない恐れがある。そのため、これまで同様、八芳園の技術、知名度を生かした町の農産物PRのための商品開発を進めながら返礼品としてふさわしいものだけを取り扱いたい。

質問

闇バイトによる犯罪が増えているが、町では被害に遭わないような具体的な対策はあるのか。

総務課長

須賀川警察署では、中学生・高校生に対する防犯教室を開催して、犯罪防止を呼びかけている。町でも、町防犯協会、町地域安全推進協議会、須賀川警察署と連携して、防犯パトロール活動や広報活動の強化に努めていきたい。



吉田孝司議員

質問事項

- 町職員の管理体制
- 成田地区遊水地整備事業
- 保健・医療・介護・福祉の充実

一般質問

一般質問



込山靖子議員

質問事項

- 中学校グラウンドベンチの増設
- マッサージ券事業
- 鳥見山陸上競技場・管理事務所

総務課長
「職員のハラスメントの防止に関する規程」策定後の相談実績は1件である。相談があった場合、内容を確認し、事実確認を行いながら、本人の意向を踏まえて対応している。

質問
職場におけるハラスメント対策で最近における相談の実績は。また、どのような対策を講じたか。

総務課長
中途退職者数は、令和3年度2名、令和4年度2名、令和6年度2名となっている。退職理由としては、新たな道に進むための転職が多い状況である。

質問
最近の中途退職者の動向は。また、退職理由は何か。

町職員の管理体制

町長
3町村で7月に国に要望書を提出したが、要望内容が多岐に渡り、福島河川国道事務所のみでは対応できないため、未だ文書の回答がない。引き続き、誠意ある回答を国に求めていく。

質問
町が、矢吹町・玉川村と共に国に提出した要望書に対する回答は。

総務課長
ストレスチェックは、全ての職員が毎年実施しており、希望する職員は産業医の面接指導が受けられる。集団分析結果には、ストレスとなる因子も示されていることから、所属長には職場のストレスを低減するよう指示している。

質問
職員のストレスチェックの集団分析結果に基づくメンタルヘルス対策は。

成田地区遊水地整備事業

福祉こども課長
認知症への正しい知識や理解を深める事業は必要である。今年度は、認知症サポーター養成講座、映画上映会、講演会などの普及啓発活動を行っている。

質問
認知症に関して、町民や専門職への啓蒙・啓発活動の必要性は。

保健・医療・介護・福祉の充実

健康環境課長
現在、国の予防接種基本方針部会では、带状疱疹ワクチンの効果、安全性、費用対効果などのデータ収集を行い、定期予防接種化する方向で検討を進めている。町としても、国の動向を注視しながら対応していきたい。

質問
高齢者に対する带状疱疹ワクチン接種を推奨・支援してはどうか。

健康環境課長
がんの早期発見、早期治療は重要であるため、集団健診の追加、施設健診の期間延長など受診しやすい環境づくりに努めている。引き続き、健診の重要性を町民に周知していきたい。

質問
今後、がん対策をどのように講じていくべきか。

教育課長
一塁側や三塁側には、10人ほど座れる屋根付きベンチが設置してあるのに、増設する理由は。

質問
中学校グラウンドの野球用ベンチは、ベンチが不足してU字溝で代用している。今回は、学校からの要望でベンチの増設と修繕を実施し、生徒が安心して屋外活動できるよう工事を優先した。

教育課長
事前に資材の調達状況や納品期間を確認しており、現在、工事は工程どおり順調に進んでいる。子ども達が安心して学校生活を送れるように、学校教育環境の整備を図りたい。

質問
物価高騰や資材品薄状態で、着工もままならないのに、無理をして作る理由は。

中学校グラウンドベンチの増設

福祉こども課長
はり、きゆう、マッサージの施設費の一部を助成する本事業は、平成12年4月から施行している。

質問
マッサージ券を利用する人は、対象者数の中で何人いるのか。

質問
マッサージ券配布の事業は、いつから始まったのか。

教育課長
本事業は、施設費の一部助成により、高齢者の健康保持及び福祉の増進を図ることを目的としている。そのため、マッサージ券をタクシー券として利用することは、現在考えていない。

福祉こども課長
本事業の対象者数は、2766名である。なお、対象者中、事前に必要となる利用資格認定の申請者数は、676名である。

鳥見山陸上競技場・管理事務所

教育課長
鳥見山陸上競技場は、近隣市町村にはない公認の陸上競技場であるので、地区大会や県大会など各種公認大会が開催されるように関係団体に周知していく。また、新年度には、リニューアル記念事業などを計画して、新たな陸上競技場をPRしていきたい。

質問
今後の運営・活用計画には、具体的にどのようなものがあるのか。

質問
鳥見山陸上競技場管理事務所改修工事及び写真判定室解体工事設計の合計は、約1億6460万円、トラック改修及び公認経費は約3億3390万円で、総額4億9850万円の見込みである。

質問
鳥見山陸上競技場及び管理事務所の改修、公認用にかかった総額はいくらか。

都市建設課長
鳥見山陸上競技場管理事務所改修工事及び写真判定室解体工事設計の合計は、約1億6460万円、トラック改修及び公認経費は約3億3390万円で、総額4億9850万円の見込みである。